

# かしみもと⑧

令和3年11月1日

発行者:校長 佐藤 和暁

## 活躍しました。市小学校陸上競技大会「準優勝」

10月6日に「福島市小学校体育大会陸上競技大会」が開催されました。直前まで「まん防期間」であったため、陸上競技場での練習は出来ず、しかも当日は朝から小雨と肌寒さという状況での大会となりました。

そんな中、6年生の代表選手達は全力で競技を行い多くの入賞者が出ました。そして、学校対抗でもBブロック(大規模校のグループ)「準優勝」となりました。とてもうれしい結果です。選手の子ども達がよく頑張り、先生方もしっかり指導してくれました。中には十分に力を発揮する事が出来ず、悔しい思いをした選手もいましたが、どの子ども達にとっても大きな成長の機会となったことは間違いありません。(詳しくは、「かしみもと⑦」に記載した壮行会での話も確認してください。)

学校での表彰式は10月27日、体育館で4年生以上が集まって行いました。優勝した大森小学校の8連覇を阻止するまではいきませんでした。本校としては大健闘で、学校の勢いと自信につながったこと、今後はこのことを自分たちの学校の誇りとしながら、一人一人がそれぞれに自分のよさを発揮してほしいことを伝えました。

【男子】		【女子】	
1000m	第1位 楡谷 航希	800m	第1位 長沢百望叶
走幅跳	第3位 谷 大輔	80mハードル	第2位 本間 結子
100m	第5位 遊佐 夢琉	走高跳	第5位 武田 実怜
80mハードル	第5位 菊地 瑛翔	ソフトボール投	第7位 鈴木 優亜
4×100mリレー	第2位 佐藤 晴汰, 遊佐 夢琉, 菊地 瑛翔, 谷 大輔		

## 「運動会」を実施しました。今後の「運動会」の形は、

10月24日、「運動会」を実施しました。コロナ禍による5月からの延期、天気による延期となりましたが、肌寒さはあったものの好天の下で実施することが出来ました。今年度は全学年で「全力走」の場面を種目に取り入れました。結果は紅組430点、白組330点で紅組の勝利となりました。(昨年度、一昨年度は、同点で引き分けでした。)

さて本校では、コロナ禍とともに児童数(保護者数)、校庭の広さやその構造等も踏まえながら、昨年度から「運動会」の実施方法を見直しました。低・中・高学年ごとに分けて競技を実施し、紅白対抗はそれぞれの得点を合計するという方法です。昨年度は、やむを得ず平日、午後まで使った実施でしたが、今年度は保護者の皆様の参観も考慮し、土曜日(結果的には日曜日)の午前中に実施しました。

その中で、どの学年も一人2種目以上の出場機会を設けることが出来、スムーズな運営もすることが出来ました。このことで従来の「運動会」と比べて次のようなよさが分かって来ました。

- 校庭に集まる人の数(児童、保護者等)を少なく出来ること。また、その時間を短く出来ること。
- 子ども達の練習時間、競技の待ち時間等が少なく、子ども達の負担を少なく出来ること。  
(待機時間中の対応、熱中症等予防への対応等)
- 2学年単位で練習等を行うので、その調整がしやすく、授業時数への影響が少ないこと。
- 午前中で終了することで昼食準備(延期も含めて)の負担が少なくなること。(保護者からの意見)

もちろん、従来の「運動会」で見られたいわゆるお祭りのような雰囲気が薄くなってしまふこと、全ての学年の競技の様子を見ることが出来なくなることという事はありますが、昨年度も含めて子ども達の様子からは「運動会」の目的は十分に達成することが出来たと思われました。

本校で行っている形を取り入れている学校も増えてきているようですので、コロナ禍を機に今後の「運動会」、そして各種学校行事の形を見直し、変えていきたいと考えています。